

つくばサイエンスカフェ

SCIENTIA

スキエンティア
2016

スキエンティア
～scientia～とは、ラテン語で

“science”の語源となった言葉です。

科学の基は“なぜだろう!?”と思う

人間の好奇心から始まっています。

そんな科学の基本に戻るとい

意味を込めて～scientia～という

サイエンスカフェを開催します。

素朴な疑問を大事に、サイエンスを

気楽に楽しむイベントです!



www.naro.affrc.go.jp/tarh/access.html

食と農の科学館へのアクセス バス停：農林団地中央
JR常磐線「牛久駅」西口から関東鉄道バス利用・・・約20分
「つくばセンター」からつくバス南部シャトル利用・・・約20分

第1回目

酵素の力で
カンキツの皮を剥く!
「酵素剥皮」を体験しよう

日 時：平成28年11月22日(火)
18:00～20:00
募集定員：40名(先着順)・中学生以上
参加費：500円(お茶とお菓子が出ます)
集 合：農研機構 食と農の科学館
18:00(現地集合・解散、駐車場有)

ナイフでカットするとドリップが出てしま
う・・・熱を加えるとさわやかなフレーバーが損
なわれてしまう・・・「果物」。素材の品質を生か
した食べやすく新鮮な果実加工品への優れた方
法があるのをご存じですか?

今回は、農研機構の最前線の開発である、従来
のアルカリ処理とは異なる新しい「酵素剥皮」と
いう科学手法をワークショップ形式でご紹介。下
処理したカンキツを実際に手で剥く体験をして
みます。

秋の夜長は、研究所でちょっと変わった果物狩
り(!?)を楽しんでみませんか。

お土産に、「皮剥きつながら」で、農研機構の研究成果である、
渋皮がぼろっと剥ける日本クリ「ぼろたん」をちょっとだけ
差し上げます。

講 師 ● 農研機構
食農ビジネス推進センター
主任研究員
のぐち まさき
野口 真己 先生

【プログラム】

- ・「食と農の科学館」自由見学(約30分)
- ・ワークショップ(約60分)
(酵素剥皮の技術について解説・実演・体験)
- ・研究者との質疑応答(約20分)

Black tea

Program

申し込み方法

(メールまたはFAXにて)

- ①氏名(参加者全員分) ②連絡先(当日連絡がつく番号) ③大人又は学生(学年まで記載)
 - ④このイベントをお知りになったきっかけ ⑤当日の交通手段
- 以上をご記入の上、メール、またはFAXにてご連絡ください。こちらからの返信をもって予約完了となります。

主催 | 一般財団法人 茨城県科学技術振興財団
〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-3 (つくば国際会議場内)

T E L 029-863-6868 (平日9:00～17:00)
F A X 029-861-1209
E-mail kagaku@i-step.org